

2018年 JAF 全日本ラリー選手権 第3戦 2018年4月27日~29日 公認番号2018-3302

# NISSIN Rally丹後2018

Supported by  **Sammy**

---

DATE : 2018年4月22日 TIME: 18:00  
SUBJECT : コミュニケーションNO、3 DOCUMENT NO. JRC4.03

---

From: 大会組織委員会

To: 全参加者

Number of pages : 1

Attachments: 2

---

## 【公式車両について】

1, 公式車両検査 実施要項 別添 ①

2, 公式車両検査 動線図 別添 ②

## 別添①

### 【公式車両検査 実施要項】

1. 公式車両検査の封印について下記の通りとします。
  - 1-1 ターボ付車両のリストリクター及びバラストの封印は、事前に各パドックで終えてから公式車検場へ移動し受検すること。
  - 1-2 事前封印は、13:30から実施するので、各パドックにおいて封印の準備ができた参加者が技術本部まで連絡に来た順に、技術委員が出向いて実施する。
  - 1-3 ターボ付車両のターボ封印については、計測可能な状態までダクト・パイプ類を取り外し、シーリングワイヤーをセットした状態で連絡に来ること。但し、第2戦唐津ラリー時の封印がある場合は、シリアル番号の確認でOKとする。
  - 1-4 バラスト搭載車のバラスト封印については、バラストを搭載し固定ボルトを貫通したシーリングワイヤーをセットした状態で連絡に来ること。
2. 公式車両検査の注意事項
  - 2-1 公式車検の受検には、車検証のほかRN・RR車両はFIA又はJAFの公認証を、それ以外の車両は車両解説書及びカタログ等を持参し、技術委員の求めに応じて掲示すること。
  - 2-2 公式車検場には各車両別に車両規則で定められた指定搭載用品・乗員の装備品だけを持参し、ジャッキ・工具・スペアタイヤ等はあらかじめ除いて受検すること。装備品(ヘルメット、HANS、消火器)に、2017年度合格シールを貼っている物は事前に剥がしておくこと。
  - 2-3 車両重量計測と排ガス濃度測定は公式車検場にて行う。参加者はタイムスケジュールに従い車両を公式車検場へ移動させ受検すること。
  - 2-4 公式車検は次の順に行います。
    - ①書類原本確認【車検証・自賠責・ラリー任意保険など】
    - ②装備品【スーツ・グローブ・ヘルメット・HANS・SOS/OK(A3×2枚)・消火器】
    - ③安全装備品【シートベルト・ロールバー】
    - ④地上高・灯火類・排ガス・けん引フック
    - ⑤車両重量測定

#### 3. 公式車両検査のタイムスケジュール(予定)

13:30	～	13:45	ゼッケン16、18～23
13:45	～	13:50	ゼッケン25～29
13:50	～	14:05	ゼッケン30～36
14:05	～	14:55	ゼッケン1～15、17、24
14:55	～	15:15	ゼッケン37～45
15:15	～	15:30	ゼッケン46～50

### 【タイヤマーキングおよび溝測定について】

1. タイヤマーキングおよび溝測定は、各セッションスタート時に実施する。

### 【サービスパークにおける注意事項】

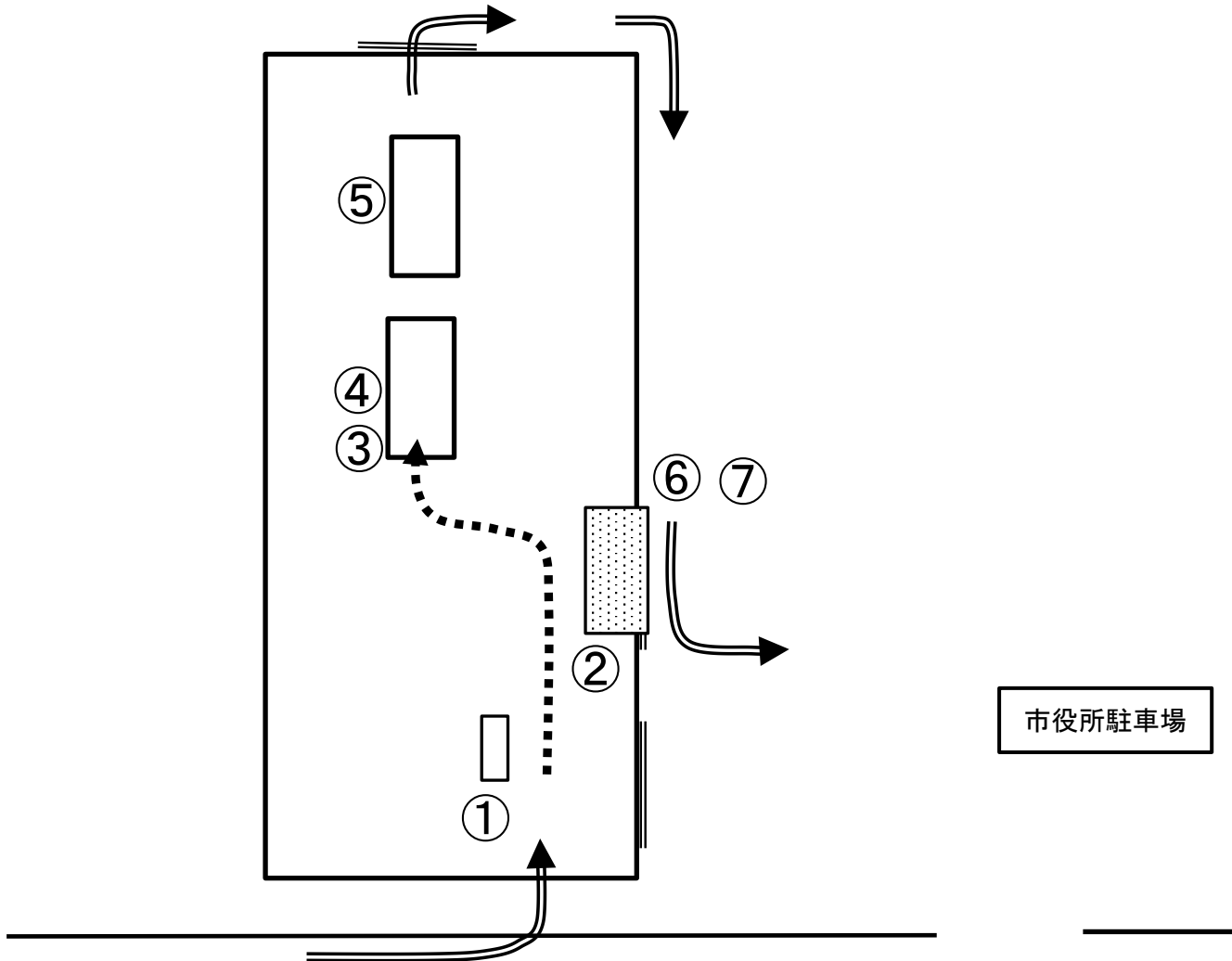
1. サービスパークでは、作業時にはブルーシートなどを敷くこと。

以上

## 別添②

### 【公式車両検査 動線図】

※京丹後市 防災倉庫



- ①書類チェック…車検証、自賠責、ラリー任意保険の原本確認  
確認後、車両申告書を受け取り②番へ進んで下さい
- ②装備品…ヘルメット、グローブ、ハンス、スーツ、消火器を提出してください  
確認後合格シールを貼り、⑥番へオフィシャルが移動させます
- ③安全装備…ロールバー、シートベルト、SOS/OKマーク
- ④地上高、灯火類、排ガス、けん引フック
- ⑤車両重量測定
- ⑥装備品受け取り
- ⑦車検合格車は、車両申告書を提出し、  
JAF公認証を受け取り所定の位置に貼ってください